## CBS(大脳皮質基底核症候群) チェックリスト

	チェック項目 ※当てはまるものにチェック	結果
1	意識の変容がある。ボーッとするようになった	
	□テレビを見ているようで見ていない様子など、うつろな時とそうでない時が入れ替わる	
	□疲れている時などは除き、日中ボーッとすることがある □1つのことに集中できない	
	□新聞を読んでいても頭に入ってこないことがある □日中ウトウトしがちで、眠くなる	
2	手の使いにくさ(失行)がある。明らかな鏡像運動が出る	
	□手が使いにくくなった(左右差がある)□手のこわばり感、幅ったさがある □指数えが1本	
	ずつ速くスムースにできなかったり、手でキツネやチョキなどの形を素早く模倣できない	
	□この時、対側の手を上向きに開き膝の上に置いておくと指が勝手に大きく動く(鏡像運動)	
3	言葉の理解や発語がスムースでない(失語・失書・失読がある)	
	口言葉の意味がすぐに分からなかったり、言いたい言葉がすぐに出てこなかったりする	
	□分からないと怒ったり、笑ってごまかしたり、話を逸らしたりする □     □	
	□都合耳に(一見耳が遠く)なった □テレビを見たり、本や新聞を読まなくなった □電話で一方的に話したり、頼みごとが伝わっていないことがある □失書や失読がある	
	パーキンソニズム(パーキンソン症状)がある	
4	<b>ハーインノーヘム(ハーインノン症れ)がめる</b>   <sub>□</sub> 表情が乏しい □瞬目(まばたき)が減った □動作が鈍くなった □手足のこわばりがある	
	□バランスが悪い。歩行時にフワフワ感がある □階段は手すりがないと特に下りが怖い	
	□歩く姿勢が前屈みになった □歩きが小刻み、すり足になった □すくみ足がある(歩き初	
	めや狭い所を通る時、目的地が近づいてきた時や方向転換して座ろうとした時等) □よくつ	
	まずいたり、転ぶ 口座っていて身体が少し傾く 口何もしていない時に手足が震える	
5	自律神経障害がある	
	□便秘がちである(3日以上出ないことが多い) □頻尿や失禁がある □手足が冷たくなる。	
	冷え症。暑がり □多汗症である。汗をかかない □血圧が不安定	
6	睡眠障害(レム睡眠行動異常・睡眠時無呼吸症候群)がある	
	□よく夢を見る(あまりいい夢でないことが多い) □寝言をよくいう □寝言で大きな声を出	
	すことがある □自分の声で起きるようなことがある □寝ていて手足をバタバタ動かすこ	
	とがある □夜、急に起きて動きだすことがある □いびきをかく □睡眠時に無呼吸になる	
7	原因不明の手足の痛み(特に左右差のある)、しびれ、むくみがある	
	□どちらかの手足に異常を感じて病院を受診したが、原因が分からない □病院で治療を受	
	けたが良くならない □特に50歳以降で発症したもの ※皮質性感覚障害の症状	
8	前頭葉症状I:社会性の障害や性格・嗜好の変化、病識がない	
	□態度が横柄で、気遣いができなくなった □怒りっぽくなった。スイッチが入ると目が座ってもが付けられない。スの後ケロットトでいる。□経りがくなった。□魚が枕の好なが変わって	
	て手が付けられない。その後ケロッとしている □疑い深くなった □食べ物の好みが変わっ □ て味が濃いもの、特に甘い物·お菓子等が好きになった □早食いや食べこぼしがある □空	
	気が読めなかったり、場にそぐわない言動が見られる □相手に違和感や変な印象を与える	
	ようになった 口化粧や身だしなみに気を配らなくなった 口着替えない 口お風呂好きだっ	
	たのに嫌がって入浴しなくなった 口よくトイレを汚す 口自分が変だと認識していない	
9	前頭葉症状Ⅱ:常同行動がある、何かに執着する、我慢できない	
	□同じような言動を繰り返し、止められると怒り出す(同じ店で同じ席に座り同じ物を注文	
	する等) □時刻表的行動がある □1つの行為や物事にこだわり、執着する(物を集める、同じ	
	物を買う、ごみ屋敷、クレーマー、ストーキング等)□善悪観念が欠如し、悪いことをしても	
	何とも思わない(万引き等) □多動で落ち着きがない □子供っぽくなった □going my way	
	焦燥感・不安感・うつ症状がある(ドクターショッピングをしている)	
(10)	□焦燥感や不安感、気分の落ち込み、うつ症状がある □何もやる気が起きない □引きこも	
10	りがちになり、寝てばかりいる(アパチー) □疲れやすい。だるい □精神科や心療内科で治	
	療を受けても改善しない。かえって悪くなった □ドクターショッピングの傾向がある	